コース名	科目名	シリーズ名	単位数	対象学年
良医の礎	発表の技法	初年次教育プログラム EBM・データサイエンスシリーズ	1	1
開講学期	科目責任者	副責任者		
2 学期	辻 修平			

目的

現在の社会では、我々の生活や仕事においてコンピュータは無くてはならないものになっている。この点を踏まえて、以下を目的とする。
1. コンピュータを扱うために必要な基礎的知識や能力を養うこと。
2. データを活用するために必要な能力の基礎を養うこと。
3. 文書作成、表計算、プレゼンテーションに用いるソフトウェアの使い方を習得し、レポート作成、学会発表などに役立てること。

高等学校から大学への円滑な移行を図るための総合教育プログラムの 1 つとして開講している。

授業到達目標

1. コンピュータの基本的な要素を理解し、操作できる。
2. インターネットを利用するにあたり、適切な振る舞いができる。
3. Microsoft Word を用いて文書を作成できる。
4. Microsoft Excel の基本的な機能が使え、データ処理からデータの可視化まで実践できる。
5. Microsoft PowerPoint を用いて、発表用資料の作成できる。

実務経験のある教員による授業の実施

授業計画

回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	9/ 9	水	3	講義	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft Word の基本的な使い方：文字入力、フォント、書式、文書レイアウト、図や表の挿入	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-03-02
2	9/ 9	水	4	演習	桶井･松本宏	自然	Microsoft Word の基本的な使い方：文字入力、フォント、書式、文書レイアウト、図や表の挿入についての演習・課題演習	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-03-02
3	9/10	木	2	講義	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：セル入力、表の編集、グラフの作成	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-03-02
4	9/10	木	3	演習	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：セル入力、表の編集、グラフの作成についての演習・課題演習	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-03-02,SO-02-03-02
5	9/17	木	2	講義	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：簡単なデータベースの操作、フィルター、複数シート、関数の使い方	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-03-02
6	9/17	木	3	演習	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：簡単なデータベースの操作、フィルター、複数シート、関数の使い方についての演習・課題演習	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-03-02,SO-02-03-02
7	9/24	木	1	講義	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：様々な関数の使い方	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-03-02
8	9/24	木	2	演習	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：様々な関数の使い方についての演習・課題演習	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-03-02,SO-02-03-02
9	10/ 2	金	1	講義	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：複合グラフ、ピボットテーブル	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-03-02
10	10/ 2	金	2	演習	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：複合グラフ、ピボットテーブルについての演習・課題演習	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-03-02
11	10/ 8	木	2	講義	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft PowerPoint の基本的な使い方：フォント、配色、デザイン、オブジェクトの挿入、文書構造、プレゼンテーションの基本	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-03-02

12	10/ 8	木	3	演習	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft PowerPoint の基本的な使い方：フォント、配色、デザイン、オブジェクトの挿入、文書構造、プレゼンテーションの基本についての演習・課題演習	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-03-02
13･14	10/19	月	3･4	演習	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft PowerPoint の応用：プレゼンテーション課題の作成 1、著作物の引用、インターネット上の情報の取り扱い、生成 AI 利用時の注意について	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-02-01-02,IT-03-02
15･16	10/28	水	4･5	演習	辻修･桶井 松本宏	自然	Microsoft PowerPoint の応用：プレゼンテーション課題の作成 2	PR-03-01-01,LL-01-02-01 IT-02-01-02,IT-03-02

評価方法

[レポート]100%（授業範囲ごとの演習課題(60%)、及び最終課題として提出するプレゼンテーション資料(40%)で評価する。）
[評価方法]論文・レポート
[備考]演習課題は基本的にコンピュータ上で作成し、デジタルデータで提出する。ただし、デジタルデータは複製が容易であるため、他者の演習課題データとバイナリレベルで完全一致した場合（他人のデータを複製し、完全一致するデータ・ファイルの場合）は、不正行為とみなし受け付けないものとする。

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて

レポートは、教員の指示に従って作成すること。レポートに生成 AI を使用する場合は、「川崎医科大学の生成 AI 取扱い指針」に従い、使用した生成 AI の種類、引用箇所、prompt 内容を提示すること。
演習課題の評価を行った後、演習課題の返却は行わないが、評価点が 60 点未満の学生については課題の解説やサポートの後に再提出を求める。課題に関する解説は講義の中で行う。

教科書

ISBN-9784938927530, 情報リテラシー, 富士通ラーニングメディア著作/制作, FOM 出版, 2022

参考書

別途、参考書は必要ないが、Microsoft Office (Word、Excel、PowerPoint)関連書籍を参考にしてもよい。

オープンな教育リソース

準備学習（予習・復習等）

【1 度の授業に対する自宅学習時間の目安】予習：0.5 時間、復習：0.5 時間
予習：資料・教科書を事前に読んでおくこと。
復習：演習課題を自分の手で作成すること。
予習・復習ともに 30 分～1 時間程度の時間を要する。

講義についての注意事項

1.コンピュータや Office ソフトウェアに不慣れな学生にウェイトをおいた講義・演習を行う。
2.コンピュータを使った演習が中心なので、自分の手を動かしてコンピュータやソフトウェアの使い方の習得を目指し、また分からない点がある場合は講義中に積極的に質問すること。
3.紙媒体の教科書を必ず用意すること。

科目内で実施予定のアクティブ・ラーニング

リアクションペーパー

科目内で実施する形成的評価

不定期に授業後の課題として実施し、次回の授業でフィードバックを行う

昨年度からの変更点・改善項目

特になし

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について

この科目は、主としてコンピテンス・コンピテンシーの「1.プロフェッショナリズム, 生涯にわたって共に学ぶ姿勢」、「II. コミュニケーション能力、多職種連携能力」および「VI. 科学的探究、専門知識に基づいた問題解決能力」の達成に向けて設定されている。
また、本科目履修には入学までにコミュニケーション能力が備わっていることが望ましい。本科目では臨床医としての基本である EBM 実践や医学・医療分野の情報収集法およびプレゼンテーションの基礎を学び、2 年次の「医学と EBM・データサイエンス」と「数理サイエンス講義とプログラミング実習」履修へと続く学問である。

ナンバリング

GAPT107